

青梅市地域女性活躍推進事業【青梅市】

地域の実情と課題

青梅市及び奥多摩町は東京の西部に位置し、山林の多い地域である。東京都心部に比べ、企業数は少ないものの市域も広いことから地元商工会議所に所属している企業も多くある。企業へのアンケート調査によると管理職に占める女性管理職の割合が5%以下の企業が約7割であることや長い勤続年数の傾向がある。今後いかに管理職となる女性社員を増やす支援ができるかが課題である。

目的・目標

企業現場で働く女性社員等が職場でリーダー的存在になるため、必要なビジネススキルおよびコミュニケーションスキル等の向上に取り組むとともに、企業等に対して、先進事例や情報共有を図り、女性がリーダー的存在となり活躍できる環境づくりを進める。

目標: スクール成果報告会参加者50人

達成状況: スクール成果報告会参加者29人

事業の特徴

- ①「女性リーダー養成事業」として、ビジネススクールを開催し、キャリアアップを目指す女性のスキルアップに取り組み、自己評価を高める支援を行う。その成果の報告会を開催し、実務に活用していくことのきっかけを与える。
- ②「女性の底力を信じる企業啓発事業」では、企業から講師を招き、女性の活躍について職場の変化・どのような取組みをしたかなどについての講演会を開催し、企業で女性が活躍するための、その方法論や取組事例を紹介する。また、地域企業へ訪問取材し、企業現場での女性活躍推進の事例紹介としてリーフレットを作成配布を実施。地域企業へアンケート調査も実施し、過去のアンケート調査との比較を行いつつ集計分析する。

連携団体

青梅市男女平等推進計画懇談会

青梅市男女平等推進計画(女性活躍推進計画を含む)を進行管理する青梅市男女平等推進計画懇談会が事業の計画への参画をするとともに、事業の進行管理、検証、課題整理を行う。

事業の効果

ビジネススクールの受講者は、モチベーションが高く、その向上心に応えるプログラムを構築し、スクールで各種スキルアップを図ることができた。成果報告会の参加者は目標達成に至らなかったものの、講演会においては50人を超す一般市民も含めた参加があったため、今回の事業には一定の効果があった。

成果報告会前の講演会参加者 52人

スクール成果報告会参加者 実績29人/目標50人

今後の課題

前述にもあるとおり、市内における企業の管理職に占める女性管理職の割合が5%以下の企業が約7割であることや長い勤続年数の傾向がアンケート調査から判明している。リーダー的存在の働く女性を今後の管理職となる女性正社員の掘り起しをどのように進めていくか、またどのように職場で活躍できる環境を整えるかが課題である。

事業の概要

～ 「リーダーシップ！」ウーマンセミナー ～

女性リーダー養成事業



女性のためのビジネススクール
～キャリアアップ編～

令和元年7月17日(水)
9月11日(水)
10月16日(水)
11月13日(水)
令和2年1月22日(水)

参加 16社20名

女性の底力を信じる企業啓発事業



啓発セミナー

令和元年7月4日(木)
・オープニング講演会
「～働く女性の次の一歩を応援(経営に活かす女性活躍推進)～」
参加 16名



講演会& 成果報告会

令和2年2月13日(木)
・講演会「一女性が輝ける社会づくりー未来を生き残る女性になる未来を生き残る子供に育てる」
参加 52名
・成果報告会
参加 29名

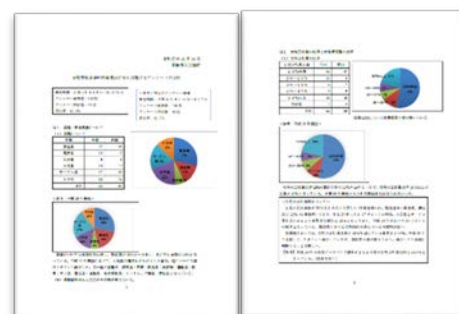
意識を高めた女性や今後企業等の中心的存在を目指す女性等を対象に、女性管理職となるための戦略となる事業を展開し、企業現場で働く女性社員等が職場でリーダー的存在になるための必要なビジネススキルおよびコミュニケーションスキル等の向上に取り組むとともに、女性の活躍推進をテーマとする企業等に対して、先進事例や情報共有を図り、女性がリーダー的存在となり活躍できる環境づくりに取り組みました。



取組事例リーフレット

「女性が活躍する企業が生き残り成長する時代」

青梅商工会議所の広報誌に掲載
(2, 300部発行)



事業所へ女性活躍推進にかかる現状のアンケート調査

青梅市奥多摩町地域の事業所に実施
(88/105事業所)